⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

●安全のための注意事項を守る

●定期的に点検する

1年に1度は、本機のプラグ部に異常がないか、故障したまま使用していないか、また、プラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

●故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本機が破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口にご相談ください。

●万一、異常が起きたら

変な音やにおい、煙が出た場合は

➊電源コードをコンセントから抜く
➋ソニーの相談窓口に相談する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

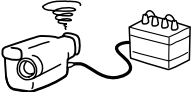
注意を促す記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

⚠警告 下記の注意事項を守らないと、**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

指定以外のACチャージャーを使わない

火災やけがの原因となることがあります。

分解や改造をしない

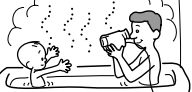
火災や感電の原因となります。
内部の点検や修理はソニーの相談窓口にご相談ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、ソニーの相談窓口にご相談ください。

⚠注意 下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

水滴がかかる場所など湿気の多い場所や、ほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手でACチャージャーをさわらない

感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源コードをはずす

長期間使用しないときは電源コードをコンセントから抜き、バッテリーをはずして保存してください。火災の原因となることがあります。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

電源コードや接続コードは足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。

通電中のACチャージャー、充電中のバッテリーや製品に長時間ふれない

温度が相当上がることがあります。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

ACチャージャーを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

使用上のご注意

本機は防じん、防滴、防水仕様ではありません。

充電について

- 必ずソニー製純正バッテリーをお使いください。
- 専用バッテリー以外の充電には使わないでください。
- バッテリーはしっかり取り付けてください。

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。

- 炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内など、異常に高温になる場所には本機を放置しないでください。変形したり、故障することがあります。
- 直射日光の当たる場所や、熱器具の近くなどに置くと変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所
- 海辺や砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所では、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりでなく、修理できなくなることもあります。

使用について

- 本機を壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しないでください。
- 本機にビデオカメラを接続したときは、強力な電波を出すところや放射線のある場所で使わないでください。正しく録画・再生できないことがあります。
- 充電するときは、バッテリーを本機にしっかり取り付けてください。
- バッテリー保護のため、充電が完了しましたら、24時間以内に本機からバッテリーを取りはずしてください。
- 周りの温度が10℃～30℃での充電をおすすめします。周囲の温度が低くなるほど充電しにくくなります。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- TVやAMラジオやチューナーの近くで使わないでください。TVやラジオ、チューナーに雑音が入ることがあります。
- 使用後は必ず電源コードをコンセントから抜いておいてください。
- コンセントから電源コードを抜くときは電源プラグを持って抜いてください。
- 本機や接続コードの接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- 本機を海外旅行者用の「電子式変圧器」などに接続しないでください。発熱や故障の原因となります。
- 本機はコンセントの近くでお使いください。本機をご使用中不具合が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、電源を遮断してください。

お手入れについて

汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。

本体のお手入れ

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装を傷めたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装を傷めたりすることがあります。

保証書とアフターサービス

保証書

・この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

ソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

SONY

3-862-454-**05**(1)

ACチャージャー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

AC-V700

AC-V700は次のようにお使いになれます

- ソニー製リチウムイオンタイプのバッテリーの充電器として使う。
  "インフォリチウム"バッテリー使用時は以下の機能が働きます。
  ー 急速充電
  ー 充電終了までの時間表示
- アクセサリーキット（別売）に付属の接続コードを使い、ソニー製ビデオカメラを動作させる。

> - ニカドタイプ、ニッケル水素タイプのバッテリーの充電には使えません。
> - ビデオ機器によっては使えないものもあります。
>   お使いになる前に、お手持ちの機器をお確かめください。

InfoLITHIUM（インフォリチウム）バッテリーとは

"インフォリチウム"バッテリーに対応した機器との間で、バッテリーの使用状況に関するデータ通信をする機能を持った新しいタイプのリチウムイオンバッテリーです。本機は"インフォリチウム"バッテリー対応です。"インフォリチウム"バッテリーには InfoLITHIUM もしくは InfoLITHIUM ロゴの表記がある"インフォリチウム"対応機器との組み合わせをおすすめいたします。
InfoLITHIUM（インフォリチウム）はソニー株式会社の商標です。

使用可能時間表示についてのご注意（必ずお読みください）

本機は充電器として使用中、以下の条件を満たせば、充電中のバッテリーをお手持ちのビデオカメラで使用した場合の使用可能時間を表示します。

- "インフォリチウム"バッテリーを使用している
- お手持ちのビデオカメラが"インフォリチウム"対応機種である

お手持ちのバッテリーに InfoLITHIUM ロゴが付いているかご確認ください。また、お手持ちのビデオカメラの取扱説明書で"インフォリチウム"対応機種かどうかご確認ください。

以下の機種は"インフォリチウム"対応ですが、本機の使用可能時間表示には対応しておりません。ご注意ください。
DCR-PC7／DCR-PC10／DCR-TRV7／DCR-SC100
CCD-TR12／CCD-TR555／CCD-TR3300／CCD-TRV71／CCD-TRV91／CCD-TRV92／CCD-TRV101／CCD-TRV201／CCD-SC55／CCD-SC65
GV-A100／GV-A700

複数の"インフォリチウム"対応のビデオカメラをお使いの場合は、最後にバッテリーを取り付けていたビデオカメラでの使用時間を表示します。

"インフォリチウム"以外のバッテリーも使用できます

お手持ちのNP-500、NP-510、NP-710などのバッテリーも充電することができます。ただし、実用充電が終わるまで、表示窓に使用可能時間などの表示は出ません。実用充電終了までの時間はNP-500で約100分、NP-510で約110分、NP-710で約190分です。実用充電が終わると、満充電までの時間が表示されます。
この取扱説明書の裏面の「充電の状況を確認する」では、"インフォリチウム"バッテリーを使用した際の表示を説明しています。

この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

http://www.sony.co.jp/

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル……………… 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話… 0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル……………… 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話… 0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「400」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通） 0120-333-389 **受付時間** 月～金：9:00～20:00 土・日・祝日：9:00～17:00

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

バッテリーを充電する

1 モード切換スイッチを「充電」にする。

2 電源コードをつなぐ。

3 コンセントにつなぐ。
「ピーッ」という音がして、表示窓が点灯します。

4 バッテリーを取り付ける。
充電が始まると、表示窓のバッテリーマークが順番に点滅し、充電ランプが点灯します。充電されるとバッテリーマークがすべて点灯します（**実用充電**）。さらに充電ランプが消え、バッテリーマークに「FULL」が表示されるまで充電を続けると、若干長く使えます（**満充電**）。

バッテリーマークの点灯

実用充電の終了	満充電の終了
▮▮▮▮	FULL ▮▮▮▮

バッテリーの取り付けかた

NP-F550／F750／F950など

❶ Ⓐ部分の上にバッテリーを置く。
Ⓐ部分は、バッテリーを置くと本体内に収納されます。

❷ 矢印の方向にバッテリーをスライドさせる。
電子シャッターが完全に隠れるまで押し込んでください。

取りはずすとき
バッテリーを取り付けたときと反対の方向にスライドし、真上に持ち上げる。

（NP-F100／F200／F300など）

❶ ガイドにあわせて、Ⓐ部分につきあたるまでバッテリーをスライドさせる。

❷ カチッと音がするまでバッテリーを押し込む。

取りはずすとき
バッテリー取りはずしつまみを矢印の方向にずらし、バッテリーを持ち上げる。

ご注意
充電端子には衝撃を与えないでください。バッテリーを取り付けるときなどは、ぶつけないよう、特にご注意ください。

主なバッテリーの充電時間

バッテリーパック	満充電時間（実用充電時間）*
NP-F100	約100分（約40分）
NP-F200	約110分（約50分）
NP-F300	約160分（約100分）
NP-CF540	約110分（約50分）
NP-F550	約115分（約55分）
NP-F750	約170分（約110分）
NP-F950	約225分（約165分）

* 使い切ったバッテリーのAC-V700での充電時間。

- お持ちのビデオカメラで使えるバッテリーの種類や使用可能時間については、お使いになる機器の取扱説明書をご覧ください。
- 周囲の温度やバッテリーの状態によっては、上記の充電時間と異なる場合があります。

急いで使いたいとき
バッテリーは、充電が完了する前でも必要なときに取りはずして使えます。ただし、充電時間によってお使いになれる時間が異なります。

ご注意
- 充電中にモード切換スイッチを「ビデオ／カメラ」にすると、充電は中断されます。
- 充電ランプが点灯しなかったり点滅したときは、バッテリーがしっかり取り付けられているか確認してください。しっかり取り付けられていないと、充電されないことがあります。
- すでに充電を完了しているバッテリーを取り付けたとき、充電ランプが1度点灯してから消えます。

- 充電中に何か異常があると、充電ランプが点滅し、表示窓に「充電異常」と表示されます。次の手順で確認してください。

充電の状況を確認する

〝インフォリチウム〟バッテリーを充電中は、充電の状況を表示窓で確認することができます。充電を開始してからしばらくすると、表示窓に「使用可能時間」が表示されます。

充電中に表示切換ボタンを押す。

ボタンを押すたびに表示は次のように変わります。

充電中のバッテリーをお使いの〝インフォリチウム〟対応のビデオカメラに取り付けたときの使用可能時間（5分未満は表示されません。）

- 充電中のバッテリーの実用充電が終了するまでの残り時間
- 実用充電終了後は表示されません。

- 充電中のバッテリーの満充電が終了するまでの残り時間
- 満充電終了後は表示されません。

ご注意
- 一度もビデオカメラで使用していないバッテリーを充電中は、使用可能時間などは表示されません。
- 表示時間は室温が10℃〜30℃で充電したときの目安です。使用環境によって実際の時間と異なる場合があります。
- 以下のときは表示時間が「−− −−」になることがありますが、故障ではありません。
  ー 使用可能時間が5分以下のとき
  ー 表示時間と実際の充電時間にずれが生じたとき（そのまま充電を続けてください。）
- 実用充電終了から満充電終了までは約1時間です。この間に本機からバッテリーを取りはずすと、次回充電するときの表示時間が実際とずれることがあります。
- 表示時間が実際とずれるバッテリーは、1度本機で満充電してからお使いください。より正しい時間を表示できます。
- システム上、満充電済みのバッテリーを取り付けると「満充電まで1時間」の表示が出ることがありますが、故障ではありません。
- 使用環境によって「使用可能時間」は表示されないことがあります。
- 表示切換ボタンを押してから時間を表示するまでしばらく時間がかかることがあります。

コンセントにつないで使う

本機を使って屋内のコンセントから電源をとります。
お使いのビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 モード切換スイッチを「ビデオ／カメラ」にする。

2 本機の電源コードをコンセントにつなぐ。

3 接続コードをDC出力へつなぐ。
接続コードは、別売のアクセサリーキットに付属のものをお使いください。

4 接続コードをビデオカメラへつなぐ。

DCR-TRV9など
接続プレートを押しながら下へずらす。

接続プレートを取りはずすとき
BATTボタンを押しながら上へずらす。

DCR-PC10など
接続プラグをカバーを開けて差し込む。

接続プラグをはずすとき
ボタンを押しながら抜く。

ご注意
- ビデオカメラを操作中にモード切換スイッチを「充電」にすると、ビデオカメラへの電源の供給は中断されます。
- ビデオカメラに電源を供給しながら、同時に本機に取り付けたバッテリーを充電することはできません。
- ビデオカメラの映像が乱れたときは、本機をビデオカメラから離してください。

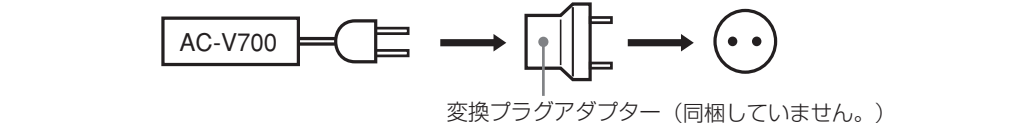
海外へお持ちになる方へ

ACチャージャーAC-V700は、AC100V-240V、50/60Hzの範囲でお使いいただけますので、世界中のほとんどのホテルおよびご家庭の商用電源で使用できます。ただし、電源コンセントの形状は各国、各地さまざまですので、お出かけ前には旅行代理店などでお確かめください。

変換プラグアダプターがなくても使える主な国／地域

・日本	・プエルトリコ
・アメリカ	・ベネズエラ
・カナダ	・ホンジュラス
・ジャマイカ	・メキシコ
・パナマ	・リベリア　など

本機を海外旅行者用の電子式変圧器（トラベルコンバーター）に接続しないでください。発熱や故障の原因となります。

そのほかの国／地域については、旅行代理店でお確かめください。

変換プラグアダプター（同梱していません。）

各部のなまえ

表示窓の表示

主な仕様

電源	AC100V-240V、50/60Hz
定格入力容量	35VA（充電100V時）、39VA（VTR 100V時） 46VA（充電240V時）、50VA（VTR 240V時）
定格出力	VTR動作時：DC8.4V、2.0A 充電時：DC8.4V、1.4A
動作温度	0℃〜40℃
保存温度	−20℃〜+60℃
最大外形寸法	約127×55×95mm（幅／高さ／奥行き）
質量	約255g

同梱物
ACチャージャー（AC-V700）................................（1）
電源コード..（1）
印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。